

品質証明 (SDS)

作成：2006年6月16日
改訂：2023年4月6日

1. 化学物質等及び会社情報

会社名
住所



株式会社 **創建**

担当部門
電話番号
推奨用途
使用上の制限

東京都豊島区西池袋1-11-1
メトロポリタンプラザビル17F

開発部
FAX番号
緊急連絡先

03-5992-6423
03-5992-9231
03-5992-9231

MaterialsID 156

製品名：スプレーボンド 420ml

※シックハウス対策について

上記の製品はF☆☆☆☆です。（「1.6. その他の情報」参照）

2. 危険有害性の要約

【GHS分類】

物理化学的危険性
健康に対する有害性

: エアゾール 区分1
: 皮膚腐食性/刺激性 区分2
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性 区分2
特定標的臓器毒性（単回ばく露） 区分3（麻酔作用）
特定標的臓器毒性（反復ばく露） 区分2（神経系）

環境に対する有害性

: 水生環境有害性 短期（急性） 区分2
上記で記載がない危険有害性は、区分に該当しないか分類できない。

【GHSラベル要素】

絵表示



注意喚起語
危険有害性情報

: 危険
: 極めて可燃性の高いエアゾール
: 高压容器：熱すると破裂のおそれ (H222+H229)
: 皮膚刺激 (H315)
: 強い眼刺激 (H319)
: 眠気またはめまいのおそれ (H336)
: 長期にわたる、または反復ばく露による臓器（神経系）の障害のおそれ (H373)
: 水生生物に毒性 (H401)

注意書き
安全対策

: 熱/火花/裸火/高温のもののような着火源から遠ざけること。禁煙。(P210)
: 裸火又は他の着火源に噴霧しないこと。(P211)
: 使用後を含め、穴をあけたり燃やしたりしないこと。(P251)
: 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。(P260)
: 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーの吸入を避けること。(P261)
: 取扱い後は製造業者、供給者又は所管官庁が指定する取扱い後に洗浄する体の部分をよく洗うこと。(P264)
: 屋外又は換気の良い場所でのみ使用すること。(P271)
: 環境への放出を避けること。(P273)

応急措置

: 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。(P280)
: 気分が悪い時は、医師に連絡すること。(P312)
: 気分が悪い時は、医師の診断/手当てを受けること。(P314)
: 特別な処置が必要である。(P321)
: 皮膚に付着した場合：多量の水と石鹸で洗うこと。(P302+P352)
: 吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。(P304+P340)
: 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。(P305+P351+P338)

保管

: 皮膚刺激が生じた場合：医師の診断、手当てを受けること。(P332+P313)
: 眼の刺激が続く場合：医師の診断、手当てを受けること。(P337+P313)
: 汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯すること。(P362+P364)

廃棄

: 施錠して保管すること。(P405)
: 換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。(P403+P233)
: 日光から遮断し、50℃以上の温度にばく露しないこと。(P410+P412)
: 内容物/容器を国際/国/都道府県/市町村の規則に従って廃棄すること。(P501)

上記の内容に相違ないことを証明致します。



株式会社 **創建**



〒171-0021 東京都豊島区西池袋1-11-1
メトロポリタンプラザビル17F
TEL 03-5992-6411(代) FAX 03-5992-6422

3. 組成及び成分情報

単一化合物・混合物の区別 : 混合物
 化学名又は一般名 : SBR系スプレー型接着剤

成分名	含有率 (%)	CAS RN®	官報公示整理番号		
			化審法	安衛法	化管法
ジメチルエーテル	30-40	115-10-6	2-360	対象外	対象外
2-メチルペンタン	20-30	107-83-5	2-6	対象外	対象外
合成ゴム	10-20	非開示	非開示	非開示	対象外
シクロヘキサン	5-10	110-82-7	3-2233	2-(4)-1340	一種629
ヘキサン	1-5	110-54-3	2-6	2-(4)-1340	一種392
アセトン	<1	67-64-1	2-542	対象外	対象外

化管法欄に化管物質番号がある場合、物質名及び含有は「15. 適用法令」に記載しています。

4. 応急措置

- 吸入した場合 : 吸入して、かゆみ等の異常が生じた場合は速やかに新鮮な空気のある場所に移し、安静・保温に努め速やかに医師の診断を受ける。
- 皮膚に付着した場合 : 付着物を拭き取り、中性石鹸を使ってよく洗い落とす。外観に変化が見られたり、かゆみ、炎症等の症状が出た時は医師の診断を受ける。(汚染された衣服や靴は脱ぐ)
- 眼に入った場合 : 直ちに清浄な水で15分以上洗眼し、痛みが残る場合は眼科医の診断を受ける。コンタクトレンズを使用している場合は、固着していない限り、取り除いて洗浄する。
- 飲み込んだ場合 : 無理に吐かせないで、直ちに医師の診断を受ける。水で口の中を洗浄してもよい。被災者に意識がない場合は口から何も与えてはならない。

5. 火災時の措置

- 適切な消火剤 : 粉末・炭酸ガス・泡。
- 使ってはならない消火剤 : 情報なし
- 特有の消火方法 : 付近の着火源を断ち、消火剤を使用して風上から消火する。消火に際しては、保護衣を着用するほか、状況によっては保護手袋、保護マスク等を着用する。

6. 漏出時の措置

- 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置 : 漏出した場所の周辺にロープを張り、人の立ち入りを禁止する。作業の際は必ず保護具を着用する。エアゾール製品であり、飛散により人体や目にかからないように注意すること。
- 環境に対する注意事項 : 大量の場合は、流出した接着剤の流出を土砂、土のう等で防止する。廃棄は『廃棄上の注意』の項による。
- 封じ込め及び浄化の方法及び機材 : 少量の場合は、紙や布で拭き取る。大量の場合は、火花の出ないシャベル等で密閉できる容器にすくい取る。
- 二次災害の防止策 : 付近の着火源となる物を速やかに取り除き、消火器材を準備する。

7. 取扱い及び保管上の注意

- 取扱い
- 技術的対策 : 火気厳禁。溶剤による希釈や品質の異なる接着剤との併用及び混合はしない。高圧ガス(DME)を使用した可燃性製品であり、使用時及び取扱い箇所には、『火気厳禁』及び『立入禁止』の表示を行なう。一度開封した接着剤は、できるだけ早く使い切り、空缶は火の中に入れていない。使用箇所及び張付け材料は、容器の表示を確認し使用する。『8. ばく露防止及び保護措置』に記載の設備対策を行い、保護具を着用する。
- 安全取扱注意事項 : 現場施工用接着剤です。取扱い場所及び作業箇所は換気を行ない、施工後も接着剤が硬化するまで、通常の換気(日常生活の程度、朝夕1~2時間)を行なう。
- 接触回避
- 衛生対策 : 『10. 安定性及び反応性』を参照。作業中に身体に異常を感じた時は直ちに使用を中止し必要に応じて医師の診察を受ける。身体や衣服に付いた時は、すみやかに石鹸水等で洗い落とす。
- 保管
- 安全な保管条件 : 貯蔵箇所は火気厳禁の表示を行ない『消防法』に従い貯蔵する。直射日光を避け、容器を密閉して5℃~35℃の環境で子供の手の届かない屋内に場所を定めて保管する。誤飲防止と食品への混入を避けるため、保管場所は食品と区別する。消防法・労働安全衛生法等の、法令に従う。取扱い後・休憩前は手洗い、うがい、洗顔等を行う。現場施工用接着剤です。食品への混入を避ける為、食品容器、給餌器等には使用できません。使用済み容器などは、許可を受けた産業廃棄物処理業者へ処分を委託する。河川・湖沼・下水道などへ廃棄したり、流入させない。使用になる前には、商品容器の表示事項をよくお読み下さい。
- 安全な容器包装材料 : 情報なし。

上記の内容に相違ないことを証明致します。



株式会社



〒171-0021 東京都豊島区西池袋1-11-1
 メトロポリタンプラザビル17F
 TEL 03-5992-6411(代) FAX 03-5992-6422

8. ばく露防止及び保護措置

管理濃度／許容濃度

成分名	管理濃度 (ppm)	管理濃度 (mg/m ³)	産業衛生学会 (ppm)	ACGIH:TWA (ppm)
ジメチルエーテル	-	-	-	-
2-メチルペンタン	-	-	-	-
合成ゴム	-	-	-	-
シクロヘキサン	-	-	150	-
ヘキサン	40	-	40	-
アセトン	500	-	200	-

設備対策 : 局所排気装置等の換気装置を設置した場所で行う。

保護具

- 呼吸用保護具 : 有機ガス用防毒マスクを着用する。
- 手の保護具 : 不浸透性保護手袋(ポリエチレン・ゴム製等)を着用する。
- 眼、顔面の保護具 : 保護メガネを着用する。
- 皮膚及び身体の保護具 : 長袖作業着を着用する。

9. 物理的及び化学的性質

物理状態	: 粘稠液	自然発火点	: 情報なし
色	: 淡黄白色～紫茶白	分解温度	: 情報なし
臭い	: 溶剤臭	pH	: 情報なし
融点／凝固点	: 情報なし	動粘性率	: 情報なし
沸点又は初留点及び沸点範囲	: 67℃	溶解性	: 水に不溶。
可燃性	: 情報なし	n-オクタノール／水分係数 (log値)	: 情報なし
爆発下限界及び爆発上限界	: 情報なし	蒸気圧	: 情報なし
／可燃限界		密度及び／又は相対密度	: 0.70～0.90g/cm ³ (原液として)
引火点	: -27℃	相対ガス密度	: 情報なし
		粒子特性	: 情報なし

10. 安定性及び反応性

- 反応性 : 通常の保管および取扱いにおいては、安定と考えられる。
- 化学的安定性 : 通常の保管および取扱いにおいては、安定と考えられる。
- 危険有害反応可能性 : 通常の保管および取扱いにおいては、安定と考えられる。
- 避けるべき条件 : 高温への暴露
- 混触危険物質 : 容器が腐食するおそれがあるので、酸及びアルカリとの接触を避ける。
- 危険有害な分解生成物 : 燃焼により一酸化炭素が発生するおそれがある。

11. 有害性情報

- 急性毒性 (経口) : 情報なし
- 急性毒性 (経皮) : 情報なし
- 急性毒性 (気体) : 情報なし
- 急性毒性 (蒸気) : 情報なし
- 急性毒性 (粉塵ミスト) : 情報なし
- 皮膚腐食性／刺激性
 - 2-メチルペンタン : 区分2 皮膚刺激性があると予測されるとの記載 (PATY (6th, 2012)) や、本物質は皮膚の脱脂、乾燥と刺激を引き起こす可能性があるとの記載 (DFGOT vol. 4 (1990)) がある。また、本物質はEU CLP分類において「Skin. Irrit. 2 H315」に分類されている (ECHA C&L Inventory (Access on September 2016))。よって区分2とした。
 - シクロヘキサン : 区分2 ウサギ及びヒトにおいて皮膚刺激性があると記載 (DFGOT vol. 13 (1999)、EU-RAR (2004)、ACGIH (7th, 2002)、ICSC (J) (1994)) がある。ウサギでは反復投与により皮膚に亀裂を生じ出血を認めたが、投与終了後1週間では軽快し (DFGOT vol. 13 (1999))、ヒトに原液を1時間付着させた場合、発赤とみみず腫れを生じたとの記載 (EU-RAR (2004)) があるが、これも回復性の障害と考えられる。以上のデータにより区分2とした。
 - ヘキサン : 区分2 ウサギの皮膚に半閉塞適用24時間後に軽度の刺激性 (slight irritation) が認められた (DFGOT vol. 14 (2000))。ヒトでは閉塞適用1～5時間後に紅斑、5時間後に水泡形成も見られ、1.5mLを前腕部皮膚に適用後ヒリヒリ感と灼熱感および一過性の紅斑を認められた (DFGOT vol. 14 (2000))。さらに、EU分類でXi、R38に分類されている (EU-Annex I (Access on July 2005)) ことを考慮に入れ区分2とした。

上記の内容に相違ないことを証明致します。



限りなく...
そして明日へのパートナー

boken

株式会社



〒171-0021 東京都豊島区西池袋1-11-1
メトロポリタンプラザビル17F
TEL 03-5992-6411(代) FAX 03-5992-6422

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性

- シクロヘキサシ : 区分2 ウサギで角膜混濁、虹彩炎、結膜充血・浮腫がいずれも可逆的にみられた (EU-RAR (2004)) ほか、動物及びヒトで眼に刺激性があるとの記載 (PATTY (6th, 2012)、EU-RAR (2004)、ICSC (J) (1994)、HSDB (Access on July 2013)) があることから区分2とした。
- ヘキサシ : 区分2 ウサギの試験で、本物質を0.1mL点眼した結果、軽度の刺激性 (slight irritation) がみられた (DFGOT vol. 14 (2000)) ことから区分2とした。
- 呼吸器感受性 : 情報なし
- 皮膚感受性 : 情報なし
- 生殖細胞変異原性 : 情報なし
- 発がん性 : 情報なし
- 生殖毒性/授乳への影響 : 情報なし
- 特定標的臓器毒性 (単回ばく露) ジメチルエーテル : 区分3 (麻酔作用) ガイダンス値を超える用量で実施されたウサギの吸入試験 (45分) およびイヌの吸入試験 (5分) において麻酔作用、血圧の低下、心拍数の増加の記載 (DFGOT vol. 1 (1991))、また、ヒトにおいて意識喪失、視野喪失、痛覚喪失などの神経系の影響記載 (DFGOT (vol. 1, 1991)) があることから区分3 (麻酔作用) とした。

- シクロヘキサシ : 区分3 (気道刺激性、麻酔作用) 多くの動物において、吸入ばく露による中枢抑制作用が報告されており (ACGIH 87th, 2002)、麻酔作用があると考えられるが、ばく露濃度が明らかではない。ウサギの経口投与において、区分2のガイダンス値範囲内の用量で血管損傷がみられたとの記述がある (ACGIH 7th, (2002)) ことから、区分2 (血管系) とした。また、ヒトにおいて気道刺激性があるとの記述 (ACGIH (7th, 2002)) に基づき、区分3 (気道刺激性、麻酔作用) とした。

- ヘキサシ : 区分3 (気道刺激性、麻酔作用) ヒトのボランティアを用いた吸入試験でめまい、職業ばく露において傾眠が見られた報告 (EHC122 (1991)) があり、また、ラットまたはマウスを用いた吸入ばく露試験で認められた症状として、運動失調、協調欠如、鎮静、麻酔の記載がある (EHC122 (1991)、PATTY (5th, 2001)) ことから区分3 (麻酔作用) とした。一方、ヒトで吸入ばく露後、咽喉または上気道の刺激を起こした、あるいは起こし得るとの記述 (ACGIH (7th, 2001)、PATTY (5th, 2001))、かつ、マウスに吸入ばく露により気道刺激が観察されたとの報告 (PATTY (5th, 2001)) に基づき区分3 (気道刺激性) とした。

特定標的臓器毒性 (単回ばく露)

- ヘキサシ : 区分1 (神経系) 本物質の職業ばく露により多発性神経障害、末梢性神経障害、多発性神経炎の発症を示す数多くの報告がある (環境省リスク評価第1巻 (2002)、EHC122 (1991)、ACGIH (7th, 2001)、DFGOT vol. 14 (2000)、PATTY (4th, 1994)、ATSDR (1999))。また、本物質のばく露を受けたヒトを対象とした疫学研究も繰り返し実施され、その多くがばく露とこれらの有害影響との関連を認める結果となっている (環境省リスク評価第1巻 (2002)、産衛学会勧告 (1993)、DFGOT vol. 14 (2000)、ATSDR (1999))。以上のヒトの症例報告と疫学研究の結果に基づき区分1 (神経系) とした。なお、動物試験ではラットに反復吸入または経口ばく露による所見として、末梢神経障害、神経行動学的影響、脛骨神経の軸索変性、後肢脱力、神経伝達速度低下などが記録され (PATTY (5th, 001)、EHC122 (1991)、DFGOT vol. 14 (2000))、その多くがヒトの症状と共通している。

- 誤えん有害性 : 情報なし
- その他 慢性毒性 : 吸入・経皮・経口摂取により体内に吸収されることがある。皮膚の脱脂を起こす。
- 催奇形性 : 現在のところ知見なし。

12. 環境影響情報

- 水生環境有害性 短期 (急性) シクロヘキサシ : 区分1 甲殻類 (オオミジンコ) による48時間EC50=0.9 mg/L (EU-RAR, 2004) であることから、区分1とした。
- ヘキサシ : 区分2 甲殻類 (オオミジンコ) での48時間LC50 = 3.88 mg/L (EHC122, 1991) であることから、区分2とした。
- 水生環境有害性 長期 (慢性) : 情報なし
- オゾン層有害性 : 情報なし
- 生態毒性 : 情報なし
- 残留性・分解性 : 情報なし
- 生体蓄積性 : 情報なし
- 土壌中の移動性 : 情報なし

13. 廃棄上の注意

- 残余廃棄物 : 都道府県知事などの許可を受けた産業廃棄物処理業者、もしくは地方公共団体がその処理を行っている場合にはそこに委託して処理する。
- 汚染容器及び包装 : スプレー缶を廃棄する場合は、自治体により廃棄方法が異なるので該当する自治体の規定に従うこと。

上記の内容に相違ないことを証明致します。



〒171-0021 東京都豊島区西池袋1-11-1
 メトロポリタンプラザビル17F
 TEL 03-5992-6411(代) FAX 03-5992-6422

14. 輸送上の注意

国連番号	: 1950
品名(国連輸送名)	: エアゾール(容積が1Lを超え、再充電ができないものであって、かつ、備考の欄の規定により当該危険物に該当するものに限る。)
国連分類	: クラス2 ガス類
容器等級	: 情報なし
海洋汚染物質	: 該当
MARPOL 73/78 附属書 II 及びIBC コードによるばら積み輸送される液体物質	: 非該当
輸送又は輸送手段に関する特別の安全対策	: 可燃性を有しているので火気厳禁。容器に漏れのないことを確かめ、転倒・落下・損傷のないように取扱い、荷崩れの防止を確実に行う。
国内規制	
陸上輸送	: 消防法、労働安全衛生法の規定に従う。
海上輸送	: 船舶安全法の規定に従う。
航空輸送	: 航空法の規定に従う。
緊急時応急措置指針番号	: 126

15. 適用法令

消防法	: 第四類 引火性液体 第一石油類 非水溶性 危険等級II
化学物質把握管理促進法	: 第一種 シクロヘキサン 9.9% 第一種 ヘキサン 1.3%
毒物及び劇物取締法 労働安全衛生法	: 非該当 : 第57条の2 通知対象物(別表第9の520 2-メチルペンタン) : 第57条 名称表示物質(別表第9の520 2-メチルペンタン) : 第57条の2 通知対象物(別表第9の232 シクロヘキサン) : 第57条 名称表示物質(別表第9の232 シクロヘキサン) : 第57条の2 通知対象物(別表第9の520 ヘキサン) : 第57条 名称表示物質(別表第9の520 ヘキサン) : 第57条の2 通知対象物(別表第9の17 アセトン)
化審法	: 優先評価化学物質(シクロヘキサン) : 優先評価化学物質(ヘキサン)
海洋汚染防止法	: 非該当
外国為替及び外国貿易法	: 輸出貿易管理令別表第1の16の項
労働基準法	: 疾病化学物質(法第75条第2項、施行規則第35条別表第1の2第4号1)
廃棄物の処理及び清掃に関する法律(廃掃法)	: 特別管理産業廃棄物(法第2条第5項、施行令第2条の4)

16. その他の情報

国土交通大臣認定 F☆☆☆☆ 認定番号 MFN-2498
建材からのVOC放散速度基準(日本接着剤工業会) 4VOC基準適合 J A I A-501696

この「安全データシート」は、当社の製品を適正にご使用頂くために必要で、注意しなければならない事項を簡潔にまとめたもので、通常の使用を対象としたものです。

本製品の使用方法については、この「安全データシート」をご参照の上、使用者の責任においてお決め下さい。

ここに記載された内容は当社所有の情報によるものですが、情報の完全さを保証するものではありません。

又、法令の改正及び新しい知見に基づき改訂されることがあります。

記載内容のうち、成分及び含有量、物理化学的物質などの値は、品質保証値ではありません。

ここに記載された内容は情報提供であって、いかなる保証をするものではありません。

上記の内容に相違ないことを証明致します。



〒171-0021 東京都豊島区西池袋1-11-1
メトロポリタンプラザビル17F
TEL 03-5992-6411(代) FAX 03-5992-6422